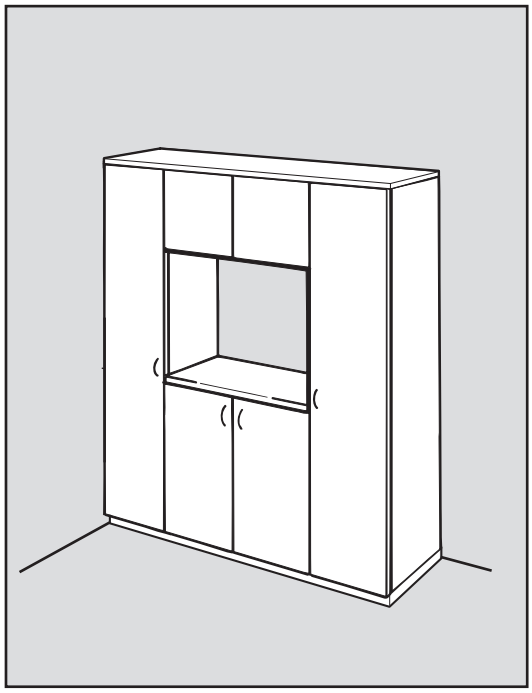
Panasonic

取扱説明書

玄関収納コンポリア

VERITISシリーズ



このたびは、「玄関収納コンポリア」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

■保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■この商品は、一般住宅、それに準じる居住施設および高齢者施設、小規模商業施設（床面積150㎡未満）の屋内専用商品です。土足で利用される建物でのご使用や他の用途へのご使用はおやめください。不特定多数の方が利用する建築物（学校、体育館、その他小規模商業施設であっても不特定多数の方が利用する施設など）や、過酷な条件（高温・多湿、寒冷、油分が多いなど）でのご使用はおやめください。

■屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠注意　「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠注意

⃠ 禁止	**●お子様を本製品まわりで遊ばせない** 扉が外れたり、破損してけがのおそれがあります。	⃠ 禁止	**●製品に強い衝撃を与えたり、物をぶつけたりしない** ユニットや部品の破損で、けがをするおそれがあります。
	●扉に登ったり、扉や取っ手にぶら下がったりしない 扉が落下してけがをするおそれがあります。	❗ 必ず守る	**〈吊り施工の場合〉** **●ユニットは、下駄箱（靴収納）として使用する** 下駄箱以外の目的で使用されますと、ユニットが落下し、けがをするおそれがあります。
	●カウンターに乗らない けがをするおそれがあります。		**●ライン取っ手扉の場合、爪の長い方は扉の開閉に注意する** 守らないと、けがの原因となります。
	●地板に乗ったり、足をかけたりしない ユニットが破損・落下してけがをするおそれがあります。		**●収納質量制限（均等荷重）を必ず守る（「使いかた」をご参照ください。）** 重い物を入れるとユニットなどが変形・破損したり、落下してけがをする原因となります。
	●ミラー扉に物をぶつけたりしない ミラーが破損してけがをするおそれがあります。		

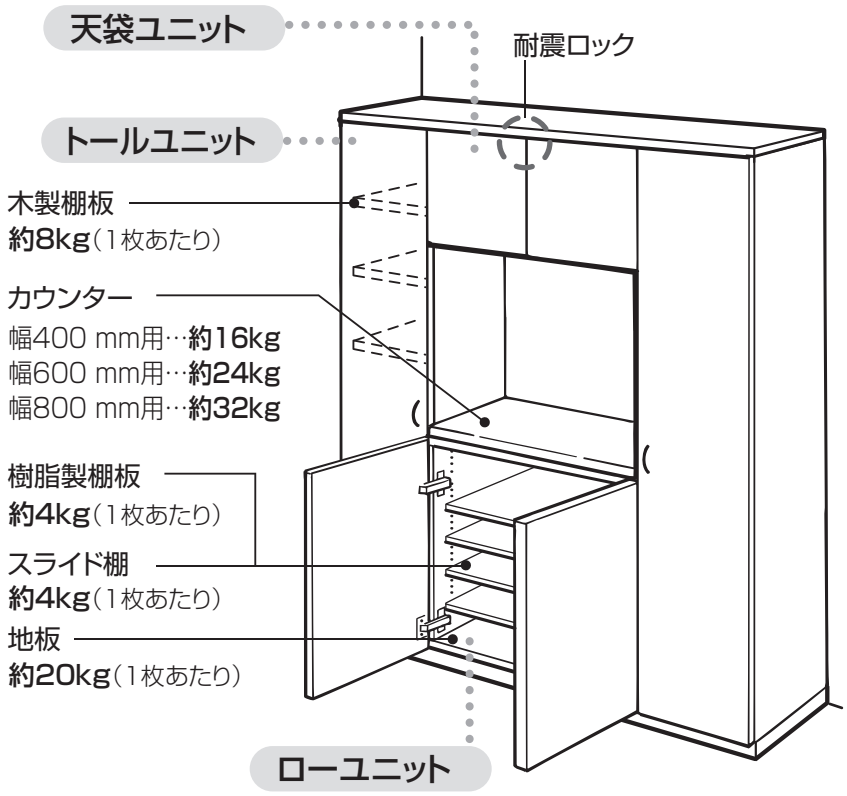
ケ-257P　第1版1404

使いかた

数字は収納質量制限(均等荷重)を表しています。

※荷重が均等にかかるように収納してください。

※表示の収納質量制限（均等荷重）は目安です。使用状況によっては、たわみが発生することがあります。



傘・コート収納

スライドハンガー
約9kg

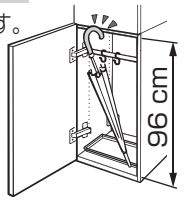
※説明のために扉は省略しています。

傘収納〈ローユニット〉

ユニットの内寸は96 cmです。

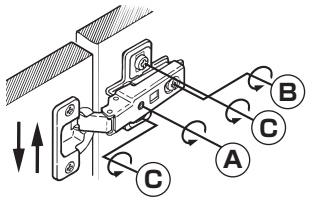
※長い傘は入らないのでご注意ください。

※ユニットの内面を傘先でつつかないでください。



扉

●調整のしかた

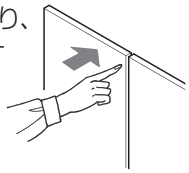
扉の状態	調整のしかた	
左右に傾いた	Ⓐを回すと扉が矢印の方向に動く	
扉が前に傾いた	Ⓑを緩めて扉を前後に移動させ、しっかりしめる	
扉が下がってきた	Ⓒを緩めて扉を上下に移動させ、しっかりしめる	

●扉の調整後は、必ず扉を2〜3回開閉し、扉が確実に固定されていることを確認してください。

●ミラー扉が壁際に接するプランの際、Ⓐの調整にて壁際より離してください。

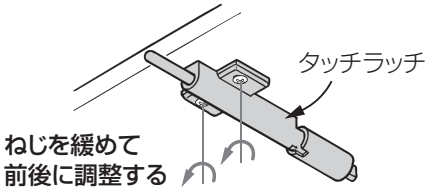
タッチラッチ（フラットタッチ扉専用）

扉は「プッシュオープン機構」により、軽く押すと指がかけられるだけ少し開きます。



●タッチラッチの調整のしかた

扉が開状態にならない場合は、タッチラッチの取り付けねじを緩めて、前後に調整をしてください。

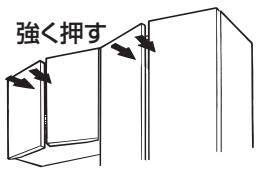


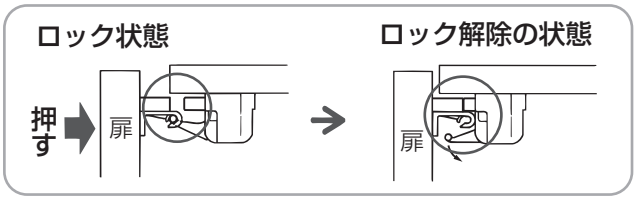
耐震ロック

●解除のしかた

1.「カチッ」と音がするまで、扉の上部を強く押す。

2. 収納物が崩れ落ちないように注意して開ける。



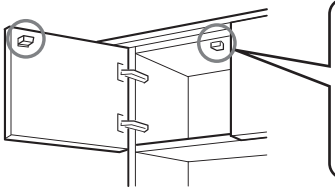


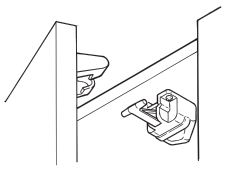
●地震で躯体（壁や床など）にゆがみが生じている場合は、正常に解除できないことがあります。

●一度解除しても、また開かなくなる場合は、ユニットが傾いている可能性があります。設置店へ連絡してユニットの水平・垂直を出してください。

耐震ロックについて

地震発生時、扉が開かないように「耐震ロック」が働きます。





地震の強さ、揺れかたや地質・建物の構造・階数・取付状態・ユニットの使われかたにより、耐震ロックが働かないことがあります。

耐震ロックは振動で作動します。扉は静かに開閉してください。

棚板

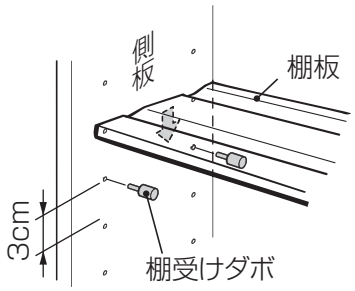
棚板は、3 cmピッチで上下に移動することができます。

樹脂製可動棚

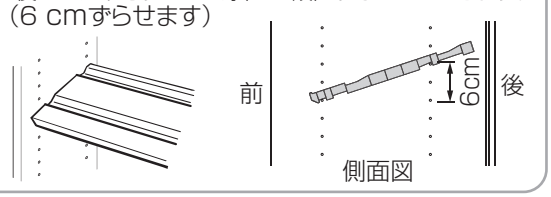
●移動のしかた

1. 棚板を外す。
2. 棚受けダボを抜く。
3. 棚を取り付けたい位置に棚受けダボを取り付ける。
4. 棚板をのせる。

※ユニット固定部品が付いている部分には移動できません。

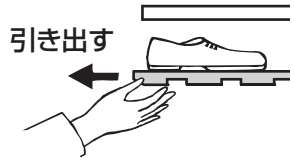


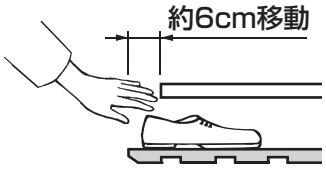
※後ろのダボをずらして、斜めに設置することもできます。（6 cmずらせます）



スライド棚（オプション品）

手前にスライドすると、くつが取り出しやすくなります。

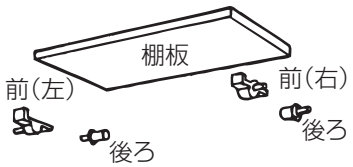


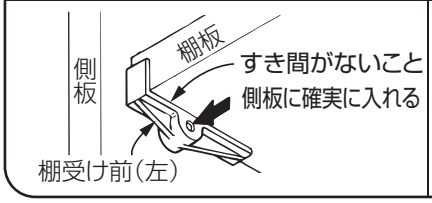
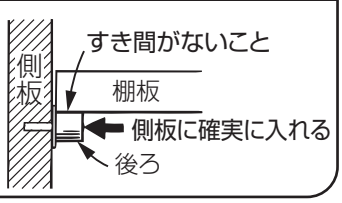


木製可動棚（オプション品）

棚受けダボには前後と前の左右があります。前後·前左右を正しく取り付けてください。

※棚受けダボを水平に取り付けてから棚板をのせてください。



棚受け(前)	棚受け(後ろ)
	

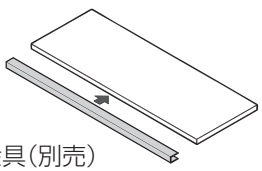
お願い

●棚受けダボは側板に確実に差し込んでください。

●棚板と棚受けダボのすき間がないよう取り付けてください。
取り付けに不備があると、棚板が落下することがあります。

■木製可動棚用補強金具

ユニット幅800用(両開き扉付きユニット)で重たい物(8kg以上)の収納をされる場合は、別途「棚補強金具」を使用してください。



棚補強金具(別売)
QCE1PH
(税抜き3,000円)

※木製可動棚にのみ取り付けできます。

※補強金具使用時、棚板1枚あたりの収納質量制限(均等荷重)は約20kgです。

ご使用上のお願い ～破損や傷･変形を防ぐために～

●扉はゆっくり開閉する。
●扉を半開放した状態で放置しない。
●扉に物をぶつけたりしない。
●扉に灯油・殺虫剤などがかからないように注意する。
●扉は可動範囲（約100°）以上は無理に開けない。
●取っ手やカウンターに物をかけない。
●ぬれた物を収納しない。
●ストーブなどの熱源を近づけない。
●タッチラッチには潤滑油をささない。

鏡面化粧扉・カウンターの場合

●傷がつきやすいので、取り扱いには十分注意する。
●カウンターの上に直接物を置かない。
（傷が付くおそれがありますので、敷物を敷いてください。）
●固い物でこすったり、物をぶつけたりしない。

お手入れ

○ 使える洗剤・道具

やわらかい布・ふきん

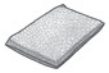
台所用中性洗剤

× 使えない洗剤・道具

酸性・アルカリ性洗剤
漂白剤

シンナー・ベンジン

研磨剤入りスポンジ


ナイロンたわし

●固く絞ったふきんで水ぶきし、仕上げにからぶきする。
●ユニットの中は掃除機でごみを吸い取ってからふく。
●樹脂製棚板は水洗いしてしっかりと乾かす。
●**薬品が付着した場合は、素早く除去する。**
薬品の種類や放置時間によって、表面材や部品が変色する場合があります。

汚れているとき ※樹脂部品は洗剤を使用しないでください。

1. 台所用中性洗剤を含ませたふきんでふく。
2. 水ぶきし、仕上げにからぶきする。

鏡面化粧扉の場合

●扉表面は湿らせた柔らかい布でふいて、水分（しずく）を残さずふき取る。
（湿らせることで静電気の発生も抑えます。）
●指紋、手あかなどの汚れは細繊維のお手入れ布（OA機器用、鏡用など）でからぶきする。

Panasonic

玄関収納コンポリア保証書

出張修理

※お客様	お名前　様	※お引き渡し日	年　月　日
	ご住所	シリーズ・品番	VERITISシリーズ
	電話番号	保証期間	（お引き渡し日から）　本体2年間
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号		

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

見本

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間内に故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
   （ニ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
   （ホ）仕上げの傷などで、お引渡し時に申し出がなかったもの
   （ヘ）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
   （ト）維持管理の不備による汚れ、さび、詰まりなどの不具合
   （チ）施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
   （リ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
   （ヌ）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証期間内でも損傷の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   （ル）用途外に使用された場合の故障および損傷
   （ヲ）本書のご提示がない場合
   （ワ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
   （カ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL（代表）06−6908−1131

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書（5 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状況 （できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

フリーダイヤル 0120-055-802（ゴーゴー バーツ）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】月～金 /9:00～19:00
土・日・祝日 /9:00～17:00
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。
※ビジネスのお客様はお取引の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**

フリーダイヤル 0120-872-150（バナニ イコー）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365 日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365（バナバ 365日）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187

●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「660#」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて	パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2014

D0414-0